

宮城県石巻商業高等学校

—私たちの志と地域貢献— ~商品開発等の活動をとおして~

商品開発

3年生の「課題研究」の授業において、それぞれ研究テーマを設定して活動しています。その中で、「商品開発」を選択した

人々は企業と連携をし、新商品開発に励んでいます。地元特産物を調べ、消費者が必要としているものを調査分析したうえで自分たちがアイディアを出し、試作品作りを行います。さらに、完成後はパッケージデザインや販売促進の方法を考え、店舗やイベント等での販売を行います。



↑
(平成30年度商品開発)
「イシノマキマン感動いつぱい」

お客様のニーズの把握
好きな洋菓子……ケーキ
気になること……味
好きな食感……しっとり
ふわふわ

洋菓子カルン様に御協力依頼
試作品の完成
意見交換・アンケート
商品化

「ドーナツマフィン」の完成

アンケート結果から
・チーズ味とチョコ味が好評
・フルーツ味もニーズが高い

【5つを商品化】
チーズ
チョコ
イチゴ
バナナチョコ
トロピカル



お客様のニーズをしっかりと把握し、商品開発を行うことができた。企業の売上に貢献することができるかどうかは、今後商品化を図ったのちに追跡調査を行っていき、「ドーナツマフィン」を多くのお客様に知っていただくためにPR活動をしていきたい。

石商マーケット

今年度は「石商マーケット」
発足から4年目を迎えました。

各クラスの班ごとに模擬株式会社を設立し、経営コンセプトの立案、
仕入れや商品開発、販売、決算に至る一連の流れを実践的に体験
学習しました。

【株主総会】

【POP作成講座】

【商品販売講座】



昨年度までの販売活動は、10月の期間に「イトーヨーカ堂石巻
あけぼの店」での実施のみでした。今年度は11月にも「上品の郷」
での実施を加え、計2回行い、地域の方々との交流を多く持つこと
ができました。

【10月マーケット】



【11月マーケット】

